

赤ちゃんの駅・マタニティマーク・ベビーカーマーク

赤ちゃんの駅

子育て中の家族が安心して外出できるよう、授乳スペースやおむつ替えスペース等を備えた店舗や公共施設などを、「赤ちゃんの駅」として設置しています。地域まちづくりセンターや子育て支援施設、商業施設など、市内に63施設(令和8年4月現在)の登録があります。かわいいロゴマークのステッカーが目印です。お出かけの際は、お気軽にご利用ください。

草津市子育て応援サイト「ぽかぽかタウン」では、学区別の赤ちゃんの駅設置施設の一覧を掲載しています。各施設が提供しているサービスについても、そこから確認していただけます。



赤ちゃんの駅で利用できるサービス

- 授乳スペースの利用
 - おむつ替えスペースの利用
 - ミルク用のお湯の提供
 - 子育てに関連するチラシや冊子の閲覧
- ※施設によって利用できるサービスが異なります。

赤ちゃんの駅をご利用いただくときは

使用済みのおむつなどのごみはお持ち帰りいただくようお願いいたします。

施設によっては、お子さんの閉じ込め等を防止するために、授乳室を施錠している場合があります。ご利用の際は設置施設スタッフまでお声がけください。

マタニティマーク

妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにとても大切な時期です。しかし、外見からは見分けがつかないため、「電車で席に座れない」「たばこの煙が気になる」等、様々な苦勞があります。マタニティマークは、妊産婦が交通機関等を利用する際に身に着け、周囲に妊婦であることを示しやすくするものです。



ベビーカーマーク

乳幼児を抱える保護者の子育てを支援する取り組みの一環として、公共施設や民間施設のエレベーター等で、ベビーカーを折りたたまずに利用できるスペースを示すマークです。安心して外出できる環境づくりを推進するとともに、子育てを社会全体であたためて見守り、支えるためのマークです。ベビーカーを利用する側も安全に気を付けて、お互いがあたためた配慮で子育てに優しい社会を目指しましょう。

使う方も使わない方も… ベビーカーマークご存じですか？

ベビーカーを利用している方を見かけたら、思いやりや気遣いをお願いします。



エスカレーターなど、ベビーカーにこどもを乗せたまま利用すると危険な場所や設備には、「ベビーカー使用禁止マーク」が掲示されているので注意しましょう。

